

大阪市立昭和中学校

《ICT の活用》

授業の場所	<input type="checkbox"/> 普通教室 <input type="checkbox"/> 特別教室 <input checked="" type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> 運動場 <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習
ICT 活用の場面	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> まとめ
ICT 活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒 <input type="checkbox"/> その他（ ）
ICT 活用の目的	<input type="checkbox"/> 資料の提示(指導者) <input type="checkbox"/> 資料の提示(学習者) <input type="checkbox"/> 自分の考えをまとめる <input type="checkbox"/> グループの考えをまとめる <input checked="" type="checkbox"/> 他者との考えの比較・交流 <input type="checkbox"/> 学習内容を調べる <input type="checkbox"/> 自分の考えを表現する <input checked="" type="checkbox"/> 学習の振り返り <input checked="" type="checkbox"/> 記録(写真・動画等) <input type="checkbox"/> プレゼンテーション等の作成
活用機器	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット端末 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒用 <input type="checkbox"/> その他（ ）
活用コンテンツ	<input type="radio"/> カメラ機能
ICT 活用のポイント	<input type="radio"/> 自分の課題を発見する 動画を撮影し、自分のラジオ体操の様子を客観的に確認することで課題を見つけさせる。 <input type="radio"/> 他者との伝えあい ペアで協力して動画を撮影し、お互いにポイントを押さえてできているか等を確認し、伝え合うことで協働学習を図る。 <input type="radio"/> 課題を解決する 自分の動画を他者とも指摘しあうことで、課題解決の方法を見つけ改善に向けた手掛かりにする。

第1学年 保健体育科 学習指導案

授業者 木元 克哉
近藤 琴美

1 学年・組 1年 1・2組

2 単 元 名 ラジオ体操第2

3 目 標

- ☐ ラジオ体操第2の動きを習得する。
- ☐ 自分の動きを確認し、修正することができる。
- ☐ 生徒同士でペアを組ませ、お互いの動きを動画撮影し、良い点と改善すべき点を指摘しあい、技能の向上を図る。

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技 能	知識・理解
安全に気を付け、ペアで協力しながら、ラジオ体操第2の正しい動きを習得しようとしている。	タブレット端末を使用して、自分自身の苦手な動きを再確認するとともに、友だちの改善点に気づき、アドバイスを考えることができる。	運動を始める前のウォーミングアップと、体力・運動能力の向上を目標として、正しい動きを習得することができる。	ラジオ体操の特性やそれによって強化される体の部位、合理的な練習の仕方を練習により準備体操の大切さがわかる。

5 指導計画（全7時間）

時	主 な 指 導 内 容	ICT 機器
1	1つずつ体操を取り上げ、説明。	
2～4	1～13の動きを各時間3～4つずつ確認をし、練習する。	
5	音に合わせて1～13までの動きを確認。	
6	タブレット端末を使用し、ペアでお互いの動きを確認する。（本時）	生徒用のタブレット端末をペアで1台使用（カメラ機能）
7	曲に合わせて、テストを行う。（不合格の場合は再テストを実施。）	全体の動きを把握するため、教師用タブレット端末を使用（カメラ機能）

6 本時の学習

(1) 目 標

○ラジオ体操第2の動きを習得する。

○ペア活動を行うことで、お互いの良い点と改善すべき点を指摘し合い、技能の向上を図る。

(2) 展 開

	主な学習活動	I C T活用のポイント	使用機器・コンテンツ	評価の観点
導 入	<p>○集合、整列する。</p> <p>○本時の説明を聞く。 ・本時の課題・目標の確認</p> <p>○タブレット端末を起動する。</p>	<p>・起動させ、使用上の注意を説明する。</p>	<p>タブレット 端末</p>	<p>【関心・意欲・態度】 集合時間が厳守できる。</p> <p>【思考・判断】 自己の能力を的確に把握し、それに応じた課題を設定している。</p>
展 開	<p>○体操隊形に広がり、ペアに分かれてタブレット端末を活用し、ラジオ体操第2を撮影する。</p> <p>○撮影した動画を確認し、良い点・改善点を話し合う。</p> <p>○一度集合し、話し合いの中で、どのような良い点・改善点ができたかを発表する。</p> <p>○再度体操隊形に広がり、相互にラジオ体操第2の撮影をする。</p> <p>○撮影した動画を確認し、良い点・改善点を話したのち、タブレット端末を片付ける。</p>	<p>・ペアで1台のタブレット端末を使用し、交代で撮影させる。</p> <p>・お互いに動画を見合うことで、自分たちの動きの、良い点・改善点を話し合う。</p> <p>・「練習→撮影→視聴→修正→練習」の繰り返しにより、学習効果を高める。</p>	<p>タブレット 端末 カメラ機能</p>	<p>【技能】 自分の動きを動画で確認することにより、客観的に振り返りができ、ペアで行うことで、より細かいことに気付くことができる。</p> <p>【関心・意欲・態度】 仲間に積極的にアドバイスが来ている。</p> <p>【知識・理解】 タブレット端末の活用の仕方や、練習方法について理解している。</p>

<p>ま と め</p>	<p>○元の隊形に集合する。</p> <p>○まとめを発表する。 ・今日の練習により気付いた、良かった点・改善点についての、最終振り返りを行う。</p> <p>○挨拶をする。</p>	<p>・タブレット端末を使い、自分の動きを確認することで、気付いたことを発表する。</p>		<p>【思考・判断】 自己の反省点を分析し、活動を振り返ることができる。</p> <p>【知識・理解】 積極的に意見を発表できる。</p>
----------------------	---	---	--	---